



Weekly News

龍ヶ崎中央ロータリークラブ

2011.07.22

No.00665

R I District 2820 CLUB 50504

会 長：城出鴻二郎

幹 事：横澤啓二

連絡先：TEL 0297-66-3258 FAX 0297-66-3280 <http://rcrc.web5.jp>

事務所：〒301-0032 茨城県龍ヶ崎市松葉 5-12-6

例会場：〒301-0857 茨城県龍ヶ崎市泉町 1592-77 (ザ・ゴルフクラブ竜ヶ崎)



Reach Within to Embrace Humanity

本日のプログラム

【会員卓話】
亀尾会員
職業奉仕委員会

次回のプログラム

【クラブフォーラム】
クラブ奉仕 I・II
クラブ奉仕委員会

7月の主な行事：地区各委員会研究会

第 664 回例会報告

点 鐘：会長 城出鴻二郎
ロータリーソング：それでこそロータリー
ゲ ス ト：なし
ビ ジ タ ー：なし

会長報告：城出鴻二郎

■研究会報告をまず申し上げます。

水戸三の丸ホテルに 59 クラブ 200 名程度を集めての研究会ということでしたが、約 130 名程度かと思いました。

第 7 分区は参加者全員で 9 名龍ヶ崎 RC 3 名、渡利先生も含めてですが、水海道 RC は 2 名、中央、藤代、守谷各 1 名そして取手か牛久さんが 1 名でした。分科会も、全員で行うことにし、3 分科会には致しませんでした。

クラブ研究会が年度最初の研究会で、永井カウンセラーと委員会の皆さんは一生懸命でした。従って花丸でしたが、ガバナー以下がだめでしたね。要するに心が無いというか、日本語がわからないというか。単に厚顔無恥なのか、菅さん顔負けの状況で、参加したロータリアンは反応もしない状況で、解からないから反応しないのではなく、ばかばかしくて反応するのモアホらしい、というようでした。救いは、ロータリー情報で永井カウンセラーが真剣にロータリーのクラブ奉仕を説いておられたようで、そこが救いといえれば救いのようなものでした。

典型的な心のすれ違いとして、当地区の大震災の指定クラブの説明で、鉾田 RC さんが指定されていない点について質問があったのですが、回答はガバナー補佐から申請が無かったので・・・。質問の今年度会長さんは指定が欲しくて言っているのではないのですが、山崎、大木ガバナーは可能ならもう一度申請はするし、



許可されればお金を渡すようにします・・・。質問者はどういう手続と情報でそのような指定漏れになったのかを聞いていて、お金の話はまったく考えていないのですが、終始かみ合いませんでした。出席者一同しらけムードで、この一コマが全てを象徴していたようでした。その分、永井さん、作山さん以下委員長さんたちは一生懸命クラブ奉仕の何たるかを説明していましたから、意味は有ったのですが、ぶち壊した指導者もいて、地区も行くところまでいっているようでした。

因みに、地区の HP に永井 PG と作山委員長の文書が掲載されています。ご一読ください。

幹事報告：横澤 啓二

■本日第四回の臨時理事会を例会後開催いたします。メンバーは宜しくお願い致します。

■地区研究会の案内です。16 日社会奉仕研究会。17 日米山奨学・カウンセラー合同セミナー。18 日新世代奉仕研究会。関係の委員長さんよろしくお願い致します。

■明日 16 日、高校生ボランティア開校式が開かれます。龍ヶ崎市福祉会館で 13:30 からです。多くの参加者を希望します。

■G・S・E 団員募集をしています。こころあたりのある方は幹事迄ご連絡下さい。



委員会報告：米島社会奉仕委員長

■高校生ボランティア：明日 16 日、ジュニアボランティア：7 月 23 日スクール開校式。8 月 2 日：防災センター体験。8 月 6 日～7 日：ふれ愛キャンプ。



本日のプログラム

会員増強について

城出増強委員長

■会員増強についてのプログラムですが、お手元に資料を配布しましたので、ご覧ください。

会員増強の必要性は地区の事ではなくクラブの運営自体の問題ですから、どのクラブも夫々ががんばっているのですが、なかなか答えが出ないのが実情でしょうか。

この10年でいえば伝統と歴史を重ねたクラブに2つの現象が起きています。今回年度末で消滅しましたが、常陸山方RCさんの場合30年の歴史を誇って最後まで85歳を過ぎてもがんばったチャーターメンバー5名ほどが精根尽きてクラブを消滅させました。然るにこの現象についてクラブは反省と原因はわかっているから良いとして、地区側にはまったく反省というか、フィードバックされているはずの経験活用にはまったく立ち入らないで、クラブが勝手にこけた程度の報告に終始しました。月信に記載の通りの説明で、ここにもやはり心が無かったようです。



水海道、竜ヶ崎さんは伝統と格式と、一定会員を維持している環境で、最低の新会員確保が可能になっていますが、他のクラブさんは何らかの基礎的な面で問題を持っていることから、なかなか会員獲得には行かないように見えます。現在地区には20名以下のクラブが20以上ありますが、このような現象での地区対策はまったく無い様で、全てはクラブの姿勢です。それも致し方の無い事で、ではクラブはどのようにすれば、どのような条件があれば、会員の獲得が出来るのかを考えるしか有りません。

一般的に話される最初の条件は

1. クラブの魅力・究極の条件として言われているが
2. その魅力を引き出すのは何か・地区は6つを紹介しました。
3. クラブの基礎はどうなっているのか・会員数、活動、クラブ雰囲気、ロータリー活動とは何か
4. クラブの活動実績はありますか
5. ロータリーを説明できますか
6. 勧誘のためのクラブの実情を改善していますか・中期計画、研修リーダー等
7. クラブの運営に大切な要素を会員全てが同じ認識として共有していますか
8. その他色々ありますが、

うちの場合にはどれが一番重要でしょうか。

私は、有るものと無いものを分けて整理しようと思います。

9. クラブの魅力・究極の条件として言われているがクラブの魅力を語るには条件整備をしていないのでどこまでなのかはいえません。

10. その魅力を引き出すのは何か・地区は6つを紹介しました。

地区では、例会が活気に溢れている。会員の個性が生かされている。会員の仲が良いい。ロータリーをよく理解している。奉仕活動に意義を感じている。常に増強努力を心がけ自己研鑽に励んでいる。

の6つを揚げていました。

では我々のクラブでこれを当てはめて見ますと、幾つ合格しているのでしょうか。3つぐらいか最大4つでしょうか。どれが当てはまっているかは兎も角、この6つの条件を整備できれば、確かに一定の効果はあると思います。しかし、これを常陸山方RCに当てはめると、答えはダメでしょう。

肝心要の地域性、獲得に該当する企業が無いのです。以外に地域の特性という現実的な該当するであろう企業の状況が検討されていない面が多いようです。地域のこの状況がロータリーの独占性の高い地域は堅調に推移します。

そして、地域性が良くても、この6つのうちのいくつかが他から見て好意的に移らなければ、勧誘は成功しません。このことが重要で、6つ或いは7つが揃わなければ、揃わない条件が勧誘の阻害条件になってしまいます。

ということで、我々としては7つのうち6つの条件は何かクリアするか、足りない条件をある条件でカバー出来るかに懸かっています。

そう考えれば、クラブの強みは何でしょうか。カバーできている条件とは何でしょうか。幸いクラブは色々な奉仕活動を行っています。ロータリーのお勉強も広範囲で皆さん理解促進をそれぞれで図っています。多分この2つが他の無い条件をカバーできるか、し切れるかになっているようにも思います。そして、個々の会員が一種の危機感の中で、個性と特徴といいますが、持てる力を可能な限り発揮され、本日の例会も開かれていると思っており、会長としては本当に感謝しています。

このままではいけない、何とかしなければとの思いがいよいよ土壇場の状況にまで来ているのですから、皆さんの思いは同じだと思います。皆さん個性と特技を発揮する機会を減らす、楽になるためには何とか数名の新会員を入会に導くしかないと確信願います。

この数ヶ月他のクラブのロータリアンから、からかわれています。私を知らない会員もいますが、ほぼ全ての会員さんをご存知のようで、よく声もかけられま



す。曰く、あの当時は大変でしたね、又会長さんですが、・・・私の答えはなんせクラブが人手不足なもので、ITに関しては、当時は訴訟だの嘔み付きだの、豆腐や卵は飛んできませんでしたが、怨嗟の声はいっぱいでしたが、今は皆さん涼しい顔でメールがどうのインターネットがどうのと、かしましい話で、ほれ見ろザマーミロでしょう。ということで話が弾んでいます。皆さん大笑いです。

今回出席の水海道 RC さんの 2 方の小嶋さんは同期の会長でしたし、青木さんは水海道の次年度会長さんですが、当時は私の地区 IT 情報伝達委員長を實際面で終始フォローしてくださった会員さんでした。地区の研究会の開催準備、全てを水海道の会員を指揮して整えて下すっていました。地区としての対応について何も解からないかもしれないが、委員長の方針に沿って準備するから好きなようにしてくれ、バックは引き受けるからということでした。

実際このときの水海道 RC さんの協力が無ければ、うまく進まなかったと思っていますし、このような見ず知らずの出来立てほやほやの会員を文句も言わず、バックアップしてくれたのですから、ロータリーというのはこういうことかと、実感もしたのです。2002 年の新年早々の初めての地区研究会を招集した時の鳥肌の立ったのを今でも忘れることが出来ません。水海道に全てのクラブからロータリアンが朝も早くから集まるのを目の当たりにしたのですから、ある種のさわやかなショックではありました。

魅力を整えるのはクラブでは有りません、会員個々が個性的にロータリーを語ることも含め、奉仕活動、会社、家庭夫々の場面でロータリーの意味・理念を活用することにあると思います。それぞれの場面でロータリーの理念とフィットできてくれば、自然にクラブは調和し、夫々の思いやテーマに向かって夫々の力が発揮されていくのではと思います。

幸いクラブにはいくつかの条件は整っているように思っています。このことをよく理解して無いものを補いながら、新しい会員の獲得に向かいたいと思います。当然、会費、会費の集め方、これひとつとっても、検討する必要があります。寄付もそうでしょう、例会日、時間、例会の流し方、地区に対する姿勢、地域とどのように関るか、ロータリーの奉仕とは何か、他にも多くの検討要素があります。これらを今の時代に調整し、次年度につなげたいと思います。

馬場先生のアクシデントは 1 会員の減少では有りません。次年度幹事さんは、役員構成は、色々な問題に到ります。皆さんのアイデアを全て検討しましょう。定款に違背することは出来ませんが、細則なら、可能な限り、軽快に居心地良く変えましょう、研究会でもそのことを内のクラブは検討していることを表明しました。ロータリーの事を皆さんよく知っているからこそ出来る検討だと思っています。本来なら、創立当時

から検討要素だったのかもしれませんが。しかし 15 年の経験を基にこれから次の 15 年を継続するための手法は絶対に必要です。変革しなければ 2 つ目のクラブ消滅になるのは間違いありません。

15 年先私も生きてロータリーをまだやっているとすれば、横山さん、長友さん、想像できますか。できれば悲惨な場面を考えたくは無いと思います。

テーマの吟味に戻りますが、

11. クラブの基礎はどうなっているのか・会員数、活動、クラブ雰囲気、ロータリー活動とは何か。

会員趨勢はご承知の通りですから、魅力を持って進み新会員が獲得できれば自然と改善されるでしょう。

12. クラブの活動実績はありますか

13. ロータリーを説明できますか

14. 勧誘のためのクラブの実情を改善していますか・中期計画、研修リーダー等

中期の計画も形になっていなくても、皆さんの心の中で一定の将来に対する危惧が何をすべきかに向かって心使いをされていると認識しています。

15. クラブの運営に大切な要素を会員全てが同じ認識として共有していますか

皆さん全てがクラブの実情を理解されていると思っていますから、それ以上はありません。

形や、書式書類を調えるのが主旨ではありませんから、心の中で纏めておくことと、最低の形を書式として持っておくこと程度はやりたいと思います。

藤代、守谷、稲敷さん夫々体裁を整えることは出来ますが、多くの条件が成立しづらい環境で、あらためて中期計画を整えることのギャップを感じておられるようで、結構難しいことでもあります。

■大震災を経験して、そこに何を見るのか。

会員増強の観点からロータリーの優位性、独占性、差別化、ステータスどのように考えても良いとは思いますが、関東大震災当時を引き合いにすることにはまったく意味が無い自体になっています。多分ここ 10 年で考えれば、大きく状況が変わっています。

その最大の特徴は情報化社会ということになります。単に情報が多様な媒体によって溢れ返っている、というようなことではありません。

情報に接した国民、というより地球上の人間がという方が良いと思いますが、多くの情報を共有し考え夫々勝手に何かをする、行動する時代になっています。このことがロータリーに大きく影響しています。

従来なら、

1. 会員数 90594 人 2011.4 現在

2. 地区の会員数 2118 人 下から 8 番目の組織
最大は 4946 人 2760 地区 82 クラブ
最小は 1007 人 2540 地区 42 クラブ

3. 寄付 財団寄付は年間 2.7 億ドル 累計 26.7 億ドル 2083 億円

4. 寄付 米山奨学寄付 年間14億円程度 年間828人程度の奨学生
5. ロータリーの地域差 日本は9万人 2298クラブ
6. 世界で122.3万人 34168クラブ 531地区
7. インド114850人 3078クラブ。 米国353917人 7858クラブ。 韓国62206人 1551クラブ。 ドイツ 50480人 994クラブ

従来の統計を見ながら何か原因を見つけようとしていますが、世界の情景がまったく違ってきていることを斟酌していないことにも問題があるように見えます。一般の国民の実力を評価すれば、ロータリーの何が優位、有意義、ロータリーならではの、なのでしょう。国民の皆さんの瞬間的な寄付能力はロータリーの財団寄付累計をはるかに凌駕しています。ロータリアンの今回の寄付は19対1の割合です。財団の累計寄付は先ほども言いましたが、2083億円。一方で日赤のみで2668億円です。

委員会活動状況

■社会奉仕委員会

平成23年7月16日午後1時30分から龍ヶ崎市福祉会館において、高校生ボランティア・スクールの開校式を行ないました。今回は東日本大震災後初めてのスクールですので、被災地の状況やボランティアのあり方など例年ないプログラムが用意されていました。

●龍ヶ崎市社会福祉協議会：野村事務局長挨拶



●龍ヶ崎中央RC 城出会長挨拶



●記念品贈呈 米島社会奉仕委員長



●出席者
城出会長
米島社会奉仕委員長
秋田社会奉仕委員長
(龍ヶ崎RC)

海老原直前会長
川上会員 (講師)
大竹会員
横山会員 (写真)



●講師として被災地での体験談を語る川上会員



●アイスブレイクを利用しての自己紹介や和やかな雰囲気でのグループディスカッション等を行ないました。

本日出席状況

会員	20名	出席率	66.67%
出席者	9名		
出席免除者 (定款第9条3節a)	2名	亀尾会員	吉澤会員
	1名	馬場会員	
Make-up	3名		

ニコニコボックス(目標額 600,000 円)

本日 4 件 7,000 円(本年度累計 19,000 円)

城出会員：明日の高校生ボランティア・スクール開校式。宜しくお願い致します。
横澤会員：お暑うございます。今年は大学も行事予定の見通しが全くたちません異常です。
横山会員：夏！真っ盛り。
海老原会員：暑い日です！

ロータリー豆知識

《あなたが入会した意義》

(亀尾会員)

あなたが入会した動機はなんですか・・・。紹介者の勧めがあったと思いますが、自分が入会を希望しても簡単に入れません。紹介者によって推薦され一定の選考基準で6段階の手続きの上、全会員の同意で入会して頂いたのです。あなたをメンバーとして迎えた意味は、先ず、私達の奉仕の理想をあなたの業界に広めて頂くのに、あなたを適任者と認めたからです。次に、クラブ会員はあなたの職業や社会生活に於ける体験を高く評価し、あなたとの交わりの中で自分の奉仕の考え方を高め人間的にも向上することを願っているのです。

例会の欠席は、水曜日 AM:10:00 までに横澤幹事
TEL 0297-60-1361(流大広報室)に連絡して下さい。